

せたな町立国保病院大成診療所

■所在地	北海道久遠郡せたな町大成区都	■木材使用量	55.01m ³
■設置者	せたな町	うち地域材	55.01m ³
■構造	木造平屋建	■使用樹種	構造 カラマツ
■延床面積	352.35m ²	内外装	トドマツ、スギ



◆施設の概要

本施設は、大成地区の地域医療の拠点として、地域材を活用し、木のぬくもりと暖かみが感じられ、診療者が心を落ち着かせて通院できる施設として建設されました。

外観は屋根を低くして圧迫感を軽減し、外壁は比較的腐朽に強く狂いが少ない材質の道南杉の板張りを採用して周辺との調和を図っております。また、施設はバリアフリー化を行い、病身者・高齢者にとっても利用しやすい施設となっております。

◆工法等の特徴

本施設は木造軸組工法で、構造部材には「カラマツ集成材」を採用しております。床はコンクリートの上にゴム付の木フローリングを直貼りし、内装材にもふんだんに木材を使用しています。また、外壁は下地材に構造用合板を張り、通気工法を採用し、耐震性・耐久性・断熱性を高めています。

◆整備に当たり苦慮したこと

工事の時期が季節的に繁忙期にあたり、地域材(特に中断面集成材)の確保が容易ではありませんでした。

◆利用者の声

「施設が明るくて使いやすい」、「木のぬくもりや香りが良い」、「落ちついた雰囲気が良い」との意見が寄せられております。